

【調査の目的】

- 大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、大阪の生徒の課題の改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 市町村教育委員会や学校が、府内全体の状況との関係において、生徒の課題改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取り組みを通じて、学力向上のためのPDCAサイクルを確立する。
- 学校が、生徒の学力を把握し、生徒への教育指導の改善を図る。
- 生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。

【調査の概要】

- 実施校数及び実施生徒数 中学3年：18校（2,822人）
- 学力に関する調査 国語・社会・数学・理科・英語
- 生徒に対するアンケート 全学年・教科で各2問

【調査結果の取扱い】

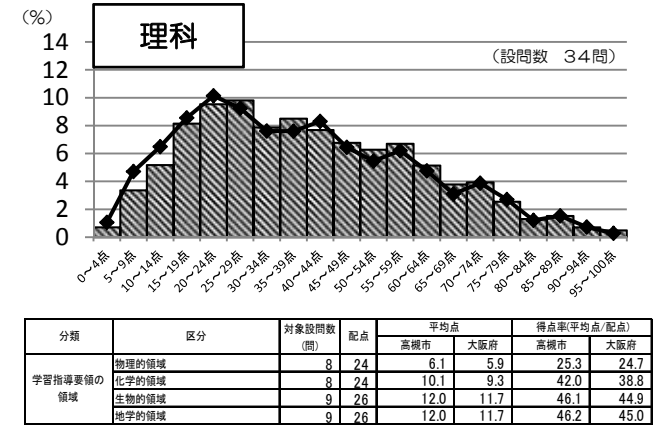
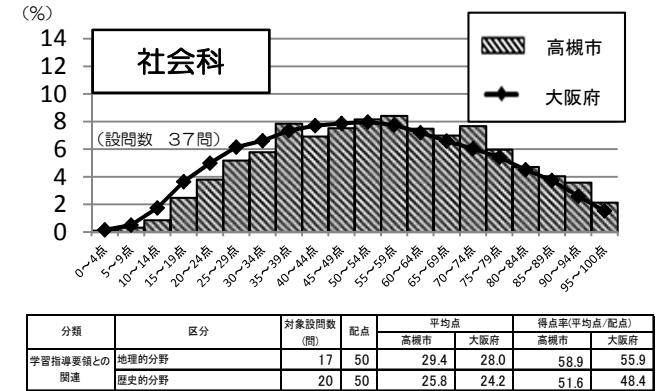
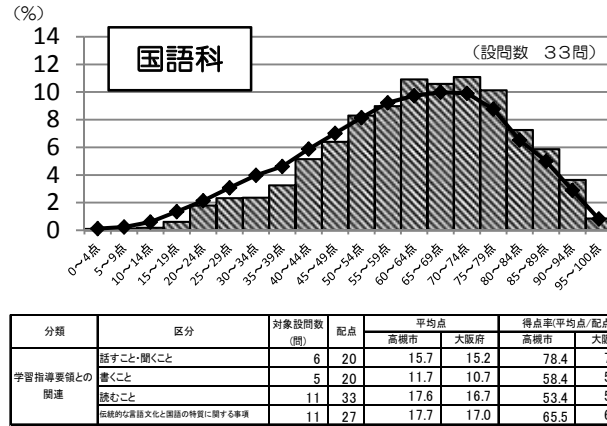
本調査により測定できるのは学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。そのため、序列化や過度な競争を目的とした取扱いにつながらないよう十分配慮をお願いいたします。

調査結果については、本調査の目的を達成するため、自らの教育及び教育施策の改善、各児童生徒の全般的な学習状況の改善等につなげることが重要と考えます。

教科別・平均点比較（対大阪府）

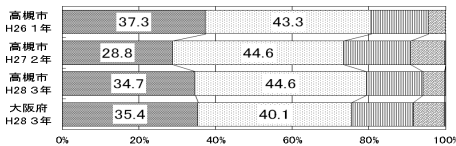
(点)	平成28年度		
	高槻市	大阪府	差（対大阪府）
3年 国語	62.7	59.6	+ 3.1
3年 社会	55.2	52.2	+ 3.0
3年 数学	51.2	48.1	+ 3.1
3年 理科	40.1	38.6	+ 1.5
3年 英語	64.0	57.9	+ 6.1

得点分布グラフ 横軸：得点(点)、縦軸：割合(%) 領域別平均点・得点率/ 対大阪府比

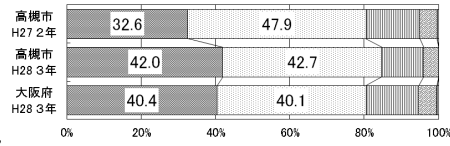


現3年生の3年間におけるアンケート結果

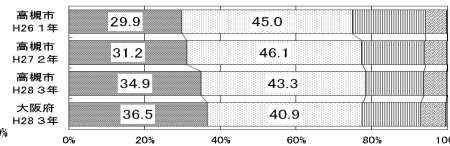
国語の授業の内容はよくわかる



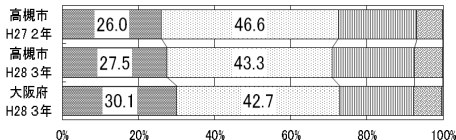
社会の授業の内容はよくわかる



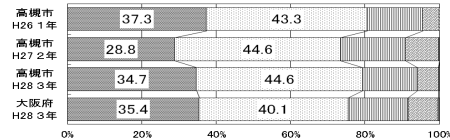
数学の授業の内容はよくわかる



理科の授業の内容はよくわかる



英語の授業の内容はよくわかる



当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない

